

事業名 **スクールバス運行委託等経費**

[0407]

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	子どもの可能性を伸ばす教育の充実	基本事業	教育環境の充実
----	--------------------	----	------------------	------	---------

部名	教育部	事業開始年度	- 年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	総務課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	遠距離通学が必要な児童生徒
意図	学校から遠隔地に居住する児童、生徒を安全に通学させる。
手段	登下校の予定時間に合わせ、委託先のバス会社がスクールバスを運行し、児童生徒を送迎する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	遠距離通学が必要な児童生徒数	人	227	189	193	158	
対象指標2							
活動指標1	延べ運行時間数	時間	5,802	5,256	6,000	6,500	
活動指標2	利用児童生徒数	人	203	189	193	158	
成果指標1	事故等により、スクールバスを運行できなかった便数	便	0	0	0	0	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	23,519	23,501	23,996	32,234	0
正職員人件費(B)		千円	1,254	1,245	1,249	1,222	0
総事業費(A)+ (B)		千円	24,773	24,746	25,245	33,456	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			